

## 施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。  
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

### 1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

#### ①地震、津波等の災害に備えるための整備

##### 【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校	-	-
特別支援学校	-	-
幼稚園	-	-

##### 【所見】

様似町内の小中学校は、統廃合により現在各1校となっている。  
様似小学校においては、平成24年度施設整備計画に基づき、校舎及び屋内体育館の改築事業により耐震化率100%を達成できた。  
一方、様似中学校においては、耐震基準を満たした北海道様似高校が平成26年3月末をもって廃校となったことから、北海道から譲与を受け、当該施設に移転することができ、あわせて施設の質的整備を図る中で安心・安全な教育環境を整備できた。

#### ②防犯対策など安全性の確保を図る整備

##### 【達成状況】

<input type="checkbox"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

<p>様似中学校の移転に伴い、建築後25年が経過した旧北海道様似高校の校舎及び屋内体育館の暖房や照明設備の更新をはじめ、中学校の学習環境に合わせた内部改造を行うとともに、様似町地域防災計画において避難所にも指定されていることから、高齢者や障がい者にも配慮したエレベーターや多目的トイレなどの設置により、快適で人にやさしい建物に改修することができた。</p>
--

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

<p>様似小学校においては、校舎・屋体の改築事業により旧校舎・屋体の解体事業をはじめ、学校プールの改築により衛生的で快適な施設を整備することができた。</p> <p>また、様似中学校においては、校舎の改修にあわせ、水はけが悪く支障が出ていたグラウンドについて、表土の入れ替えなどを行ったことにより、教育環境の改善を図ることができた。</p>
--

## 2 事後評価の時期及び方法について

当町教育委員会事務局において事後評価の原案を作成し、平成27年5月29日開催の教育委員協議会において協議し、教育委員からの意見を求めた。その結果を当町のホームページで公表する。

## 3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。このことにより長年の懸案であった耐震化率100%を達成することができた。